

文化団体協議会サークル紹介

●女性コーラスかなでぐる
会員数／9名

場所／北斗市総合文化センター

活動日／毎週木（月4回）

午前10時30分～午後12時30分

私たちのサークルは、いろいろなジャンルの曲に挑戦してコーラスを楽しんでいます。

うまい下手は関係ありませんので、一緒にやってみませんか。

昨年は1年をかけて練習した曲を発表する場がなく、とても残念でした。今年も自粛期間が長くて、練習ができていませんが、早く練習を再開できる日を心待ちにしています。



第14回北斗市民文化祭での発表（令和元年）

●創って遊ぼう会

代表者／藤澤 健二

場所／北斗市公民館・自然の山川

活動日／四季を通して随時

山川を巡り、自然の植物を集め、想像をめぐらせ立体に仕上げていきます。粘土、紙、レジン（樹脂）など、さまざまな材料を生かして、新しく、楽しい物を創る会です。

無の物から「自分の考えた形」ができる。それはすてきなことです。



想像力を働かせます

今年も年明けより新型コロナウイルスの変異株「オミクロン株」が猛威を振るい活動が制限され、自粛生活を余儀なくされてきました。

文化団体協議会ではこの2年間、すべてのイベントを中止にしましたが、今年こそはコロナ過での制約はありますが、さまざまな対策をとって開催に向けて前向きに取り組んでまいりたいと思います。

（北斗市文化団体協議会

事務局長 小野 育子）

北斗市立図書館だより

相変わらずのコロナ禍の日々ですが、勤務中に心温まる出来事がありました。

ある冬の日、小学生とその家族の方が一枚の写真を持って、図書館に来館されました。

朝に自宅前で見つけた足跡が、何の動物の足跡か気になったので、写真に撮り調べに来てくれたのです。

子どもの自然な疑問や好奇心をほほえましく思い、同時にそんな子どもたちを応援できる図書館でありたいと改めて感じています。

ちなみに動物の足跡に関する本は何冊もあり、ご要望にお応えすることができました。

それでは、この春の図書館の催しをお知らせします。

4月の特設コーナー

●『古生物ワンダーランド』

いつも私たちに夢とロマンを与えてくれる恐竜や化石、発掘にまつわる物語の本を多数展示します。（本館・分館共通）

●『MOE絵本屋さん大賞2021』

書店の絵本担当者へのアンケートを基に、昨年、最も支持された絵本、約30冊をご紹介します。（本館のみ開催）

第4回「図書館まつり」が開催されます

図書館では、こどもの読書週間（4月23日～5月12日）に合わせて、「図書館まつり」を開催します。

絵本の読み聞かせやマジックショー、クイズ、映画の上映会、おすすめの絵本やしかけ絵本の展示など盛りだくさんのイベントです。

お子さまと一緒にさまざまな形で本に触れ、読書習慣のきっかけづくりにぜひご参加ください。

なお、今年度の図書館まつりは新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事前申込制で実施します。詳しい申込方法は裏面をご覧ください。

●日時：4月23日（土）

午後1時30分～3時

●会場：北斗市公民館 講堂

（北斗市立図書館 司書 荒竹 規子）



ペープサート（紙人形劇）の様子



お母さんと一緒に